



学校教育の「これから」を検討しています



子どもの大幅な減少に対応するため、『学校教育の在り方検討委員会』を中心に、小学校の統合再編について具体的な検討を進めています。
(これまでの検討内容は、過去の広報みなのと町ホームページに掲載しています。)



町ホームページ

検討の状況をお知らせします

検討委員会では、これまでに会議を6回行い、様々な角度からの意見交換がなされ、検討・議論が進められています。

現在までの会議での意見の一部を紹介します。

(検討中の内容であり、決定事項ではありません。)

小学校の統合再編の適切な時期・方法について

- ・小学校3校を一斉統合するのがよい。国神小では3年後に全学年で複式学級となり、皆野小も2年後には1学級の学年が現れ始めるため。
- ・(早期統合が望ましいが)必要な準備期間を踏まえ、統合時期は令和9年度がよい。
- ・皆野小に他2校を統合する方法と、3校を統合し新校設立する方法が考えられる。

学校の将来像について

- ・通学にスクールバスを導入すべき。児童生徒の安全確保が重要。
- ・各学年2学級あるのが望ましい。学級数が減ると配置される教員も減ることが課題。
- ・小・中連携校として、中1ギャップや不登校を解消できる環境を目指すのはどうか。
- ・各学校の地域学習(ふるさと教育)など、地域の人と関わる活動は継続すべき。

保護者アンケートを実施します

小学校の統合再編や、小・中学校の将来像について、保護者のかたの意見を参考にするためアンケートを実施します。

対象 町内すべての中学生以下の子どもの保護者(1世帯につき1回答)
期間 通知発送後から9月20日まで
 ※9月5日頃に、対象となるかたへ通知を発送します。

アンケートにご協力をお願いします。

